



平成21年度

長崎県公共事業評価監視委員会意見書

平成21年9月3日

長崎県公共事業評価監視委員会

委員長 園田 圭介



平成21年度長崎県公共事業評価監視委員会意見書

1. 意見

諮問があった再評価対象24事業及び事後評価対象5事業については、いずれも対応方針（原案）どおり認めることに決定しましたので、答申します。

2. 審議過程における意見

1) 個別の事業について

【再評価対象事業】

・万葉地区地域水産物供給基盤整備事業

現状、漁獲量及び漁船数は減少傾向にあり、現在の活用状況にあわせて船揚場等の一部施設を縮小する計画の見直しは妥当と認められる。

今後、更なる水産業の衰退を招かないよう後継者対策や既存施設の活用に取り組まれるよう要望する。

・東長崎平間・東地区土地区画整理事業

当地区において良質な住環境を整備するため、道路等の公共施設整備を含めた事業であり、必要性は認識する。

一方、地価の下落や都心部への回帰傾向など社会情勢が大きく変化している現状を踏まえ、今後整備のあり方について再度検討し、地域の意向を十分聞いた上で、見直しの必要があれば再審議を行うことを付帯条件に継続の方針を認める。

・郡川広域河川改修事業

関係者との調整に時間を要しているが、早期完成を図るため、効率的な事業執行に努められたい。

- ・畑地帯総合整備事業 大苑地区

地区内の遺跡調査により事業が長期化しているが、農業の振興のために、事業の早期完成に努められたい。

【事後評価対象事業】

- ・長池三会線街路事業

当路線の整備により、国道251号の渋滞緩和や通学路としての安全が確保されたなど整備効果が現れている。

2) その他

新規事業の採択にあたっては、地域の実情や将来の財政負担を見据えた上で計画されたい。

3. 平成21年度の審議経過

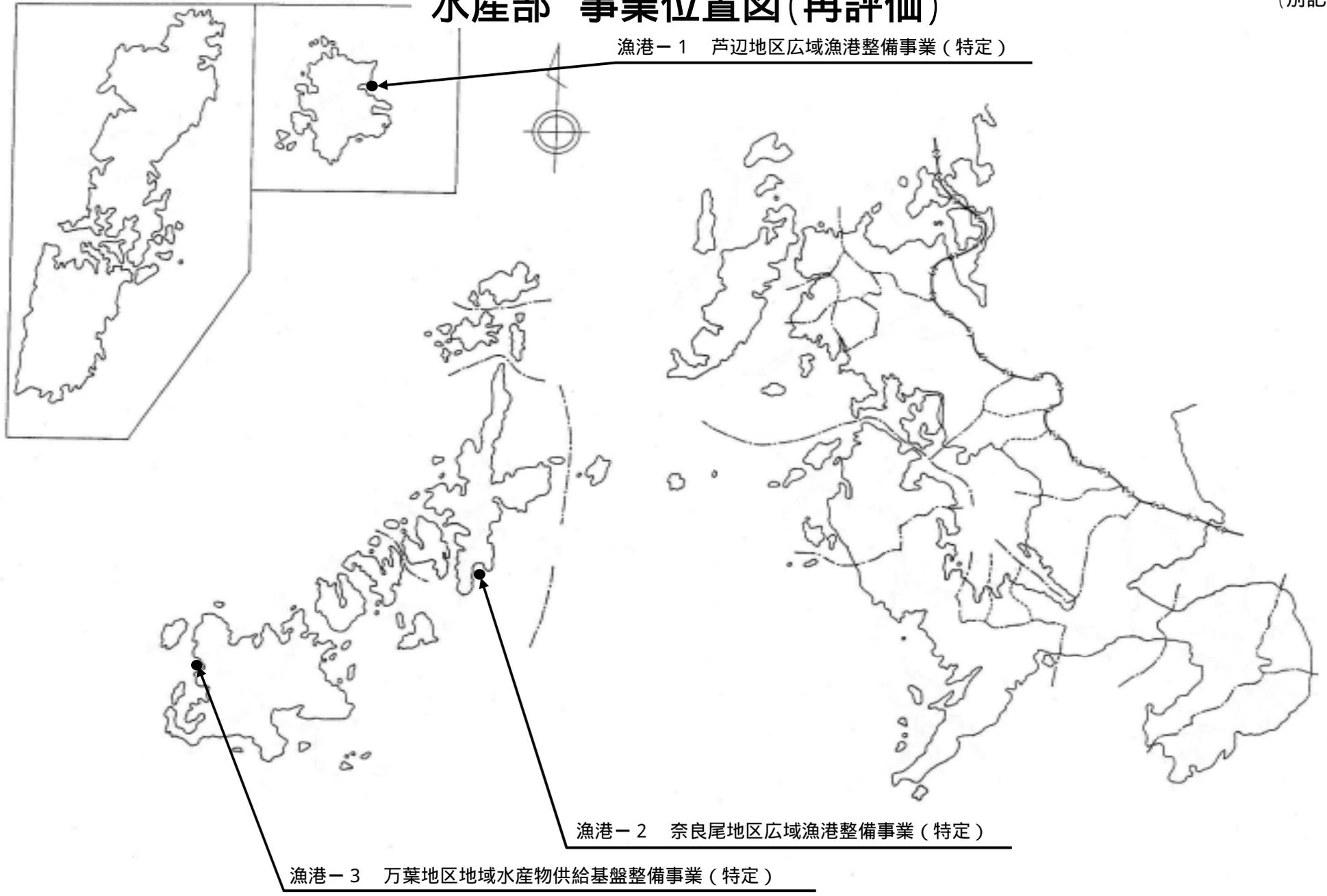
- ・第1回委員会（平成21年7月13日開催）
再評価及び事後評価対象事業の説明及び審議
現地調査箇所の選定
- ・第2回委員会（平成21年8月3日、4日開催）
現地調査、再評価及び事後評価詳細審議事業の選定
- ・第3回委員会（平成21年8月24日開催）
再評価詳細審議事業の審議
事後評価詳細審議事業の審議

注) 詳細審議事業の選定に際して配慮した事項
計画見直し等がある事業
事業進捗が遅れている事業

平成21年度 再評価対象事業数一覧

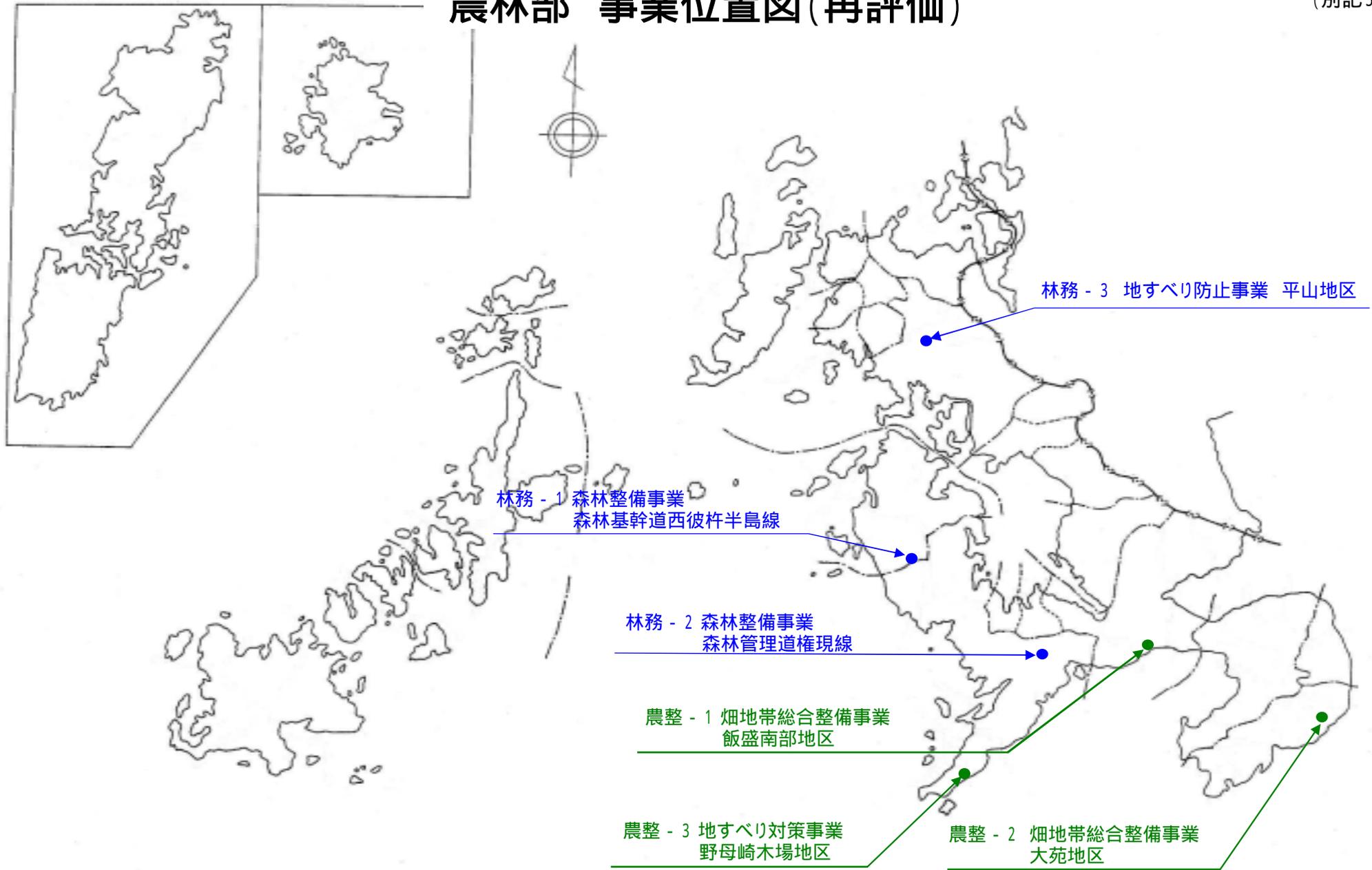
担当部	担当課	対象事業数	県事業	市町村事業	備考
水産部		3	2	1	
	漁港漁場課	3	2	1	
農林部		6	5	1	
	農村整備課	3	3	0	
	林務課	3	2	1	
環境部		1	0	1	
	水環境対策課	1	0	1	
土木部		14	8	6	
	都市計画課	2	0	2	
	道路建設課	0	0	0	
	道路維持課	0	0	0	
	港湾課	3	3	0	
	河川課	4	3	1	
	砂防課	2	2	0	
	住宅課	3	0	3	
合計		24	15	9	

水産部 事業位置図(再評価)

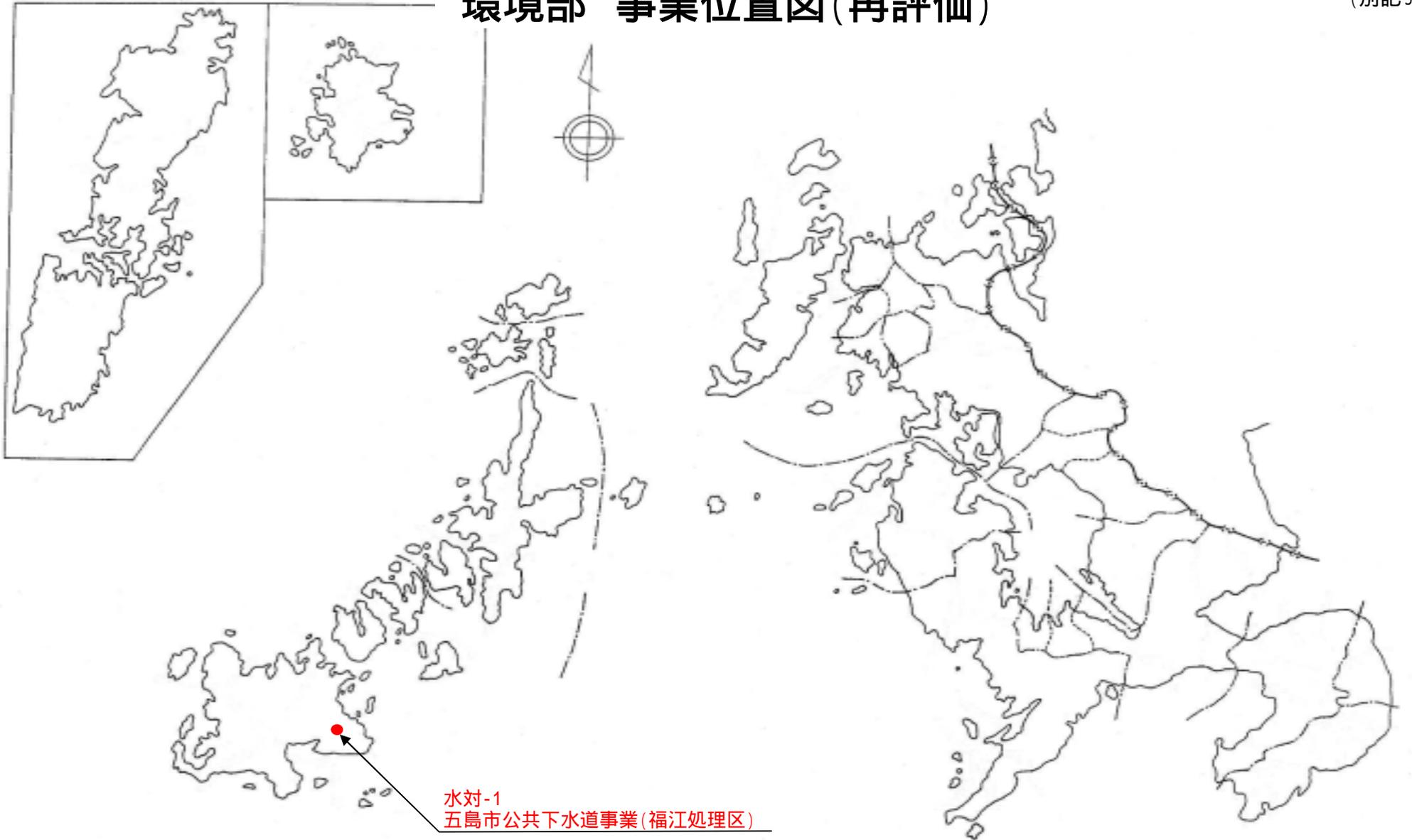


農林部 事業位置図(再評価)

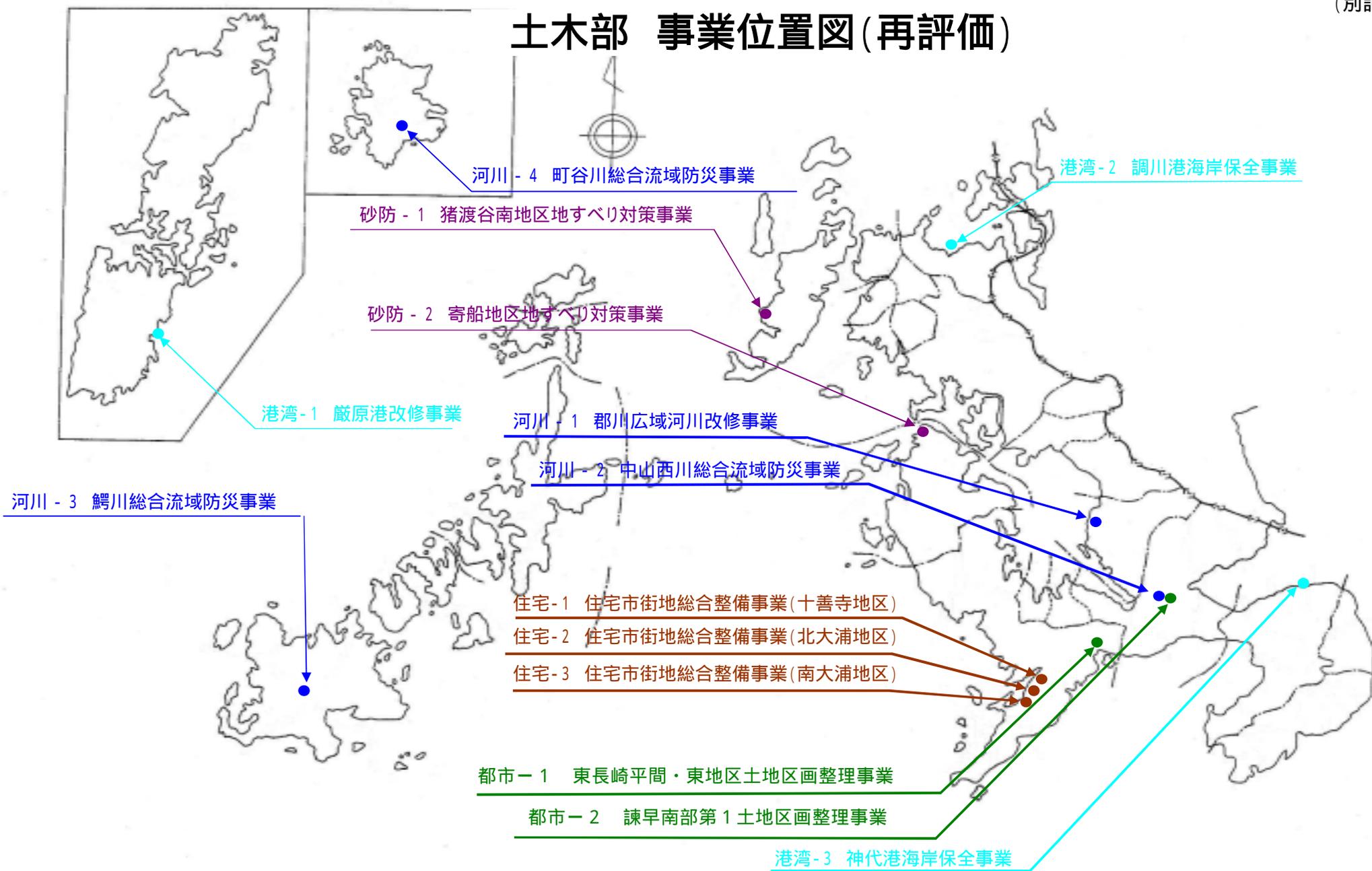
(別記5)



環境部 事業位置図(再評価)



土木部 事業位置図(再評価)



平成21年度 再評価対象事業一覧表

整理番号	事業計画							再評価の理由	進捗率(%)	前回審議年度	対応方針(原案)	
	事業名	施設名	事業主体	事業箇所	事業概要	工期						事業費(億円)
						着工	完了					
					上段：当初 下段：変更							
水産部												
漁港漁場課												
漁港 -1	広域漁港整備事業 (特定)	芦辺地区 (芦辺漁港)	県	吉崎市	<瀬戸地区> 瀬戸防波堤(A)(改良) 110m 内防波堤(I)(改良) 70m 内防波堤(G)(改良) 90m 9,500m ² -2m泊地 4,750m ³ 4,000m ² -7m航路 8,000m ³ -5m岸壁(補修) 104m -6m岸壁(改良) 100m -3m岸壁 70m 浮棧橋(I) 1基 浮棧橋(IV)(移設) 1基 -3m岸壁(C)(改良) 50m -3m岸壁(G)(改良) 210m 瀬戸物揚場(改良) 100m -3m岸壁(H)(改良) 122m 突堤(D)(改良) 50m 突堤(E)(改良) 50m 船揚場(改良) 60m <芦辺地区> 内防波堤(K) 50m 内防波堤(B)(改良) 80m 内防波堤(C)(改良) 80m 内防波堤(L)(改良) 40m 護岸(I)(改良) 150m -2m物揚場(改良) 80m 浮棧橋(III) 1基 -2m物揚場(改良) 240m	H14	H23	21.9	再評価後 5年経過	48.4	H16	継続
					H14	H23	21.9					

平成21年度 再評価対象事業一覧表

整理 番号	事業計画							再評価の 理由	進捗率 (%)	前回 審議 年度	対応方針 (原案)	
	事業名	施設名	事業 主体	事業箇所	事業概要	工期						事業費 (億円)
						着工	完了					
上段：当初 下段：変更												
漁港 -2	広域漁港整備事業 (特定)	奈良尾地区 (奈良尾漁港)	県	新上五島町	<奈良尾地区> 内防波堤(A) 15m 内防波堤(B) 15m 浮棧橋(D) 1基 用地(舗装) 2,050㎡	H14	H23	56.2	再評価後 5年経過	65.0	H16	継続
					<小奈良尾地区> 防波堤(改良) 105m 内防波堤(C) 90m 沖防波堤(改良) 300m 浮棧橋(B)(改良) 1基 浮棧橋(C) 1基 -5m岸壁(改良) 50m 道路(A)改良 792m 道路(C)補修 180m	H14	H23	56.2				
					<福見地区> 内防波堤 100m -2m泊地 1,430㎡							

平成21年度 再評価対象事業一覧表

整理 番号	事業計画							再評価の 理由	進捗率 (%)	前回 審議 年度	対応方針 (原案)	
	事業名	施設名	事業 主体	事業箇所	事業概要	工期						事業費 (億円)
						着工	完了					
					上段：当初 下段：変更							
漁港 -3	地域水産物供給基 盤整備事業 (特定)	万葉地区 { 塩水漁港 波砂間漁港 貝津漁港 嵯峨島漁港 貝津漁場 }	市	五島市	(塩水漁港) 沖防波堤 85m→50m 西防波堤 20m 導流堤 95m -1m泊地 300㎡ -2m泊地 500㎡ -3.5m航路 5,000㎡ 船揚場 30m 用地水面(-4m) 4,000㎡ 用地(舗装) 0㎡→2,049㎡ (波砂間漁港) 内防波堤 18m→廃止 -3m航路 1,600㎡ 道路 110m→廃止 用地水面(-4m) 6,000㎡→3,300㎡ 用地護岸 80m→廃止 用地 1,500㎡→廃止 (貝津漁港) 西防波堤 60m 西防波堤(改良) 220m 内防波堤 25m -1m航路 5,100㎡→廃止 浮棧橋 1基 船揚場 30m→廃止 (嵯峨島漁港) 外防波堤(改良) 165m -3m泊地 1,700㎡→廃止 -2m泊地 1,900㎡ 突堤 60m -2m物揚場 50m 浮棧橋 1基 道路 570m 用地 6,000㎡ 用地護岸 80m (貝津漁場) 増殖施設 0.8ha	H14	H22	40.7	漁業情勢の 急激な変化 による計画の 見直し	96.1	-	見直し 継続
					H14	H22	37.4					

平成21年度 再評価対象事業一覧表

整理番号	事業計画								再評価の理由	進捗率(%)	前回審議年度	対応方針(原案)
	事業名	施設名	事業主体	事業箇所	事業概要	工期		事業費(億円)				
						着工	完了					
上段：当初 下段：変更												
農林部												
農村整備課												
農整-1	畑地帯総合整備事業(担い手育成型)	飯盛南部地区	県	諫早市	受益面積 A=182ha 区画整理 A=181ha 畑地かんがい A=132ha	H11	H22	62.4	事業採択後 10年経過	90	-	継続
						H11	H22	63.3				
農整-2	畑地帯総合整備事業(担い手育成型)	大苑地区	県	南島原市	受益面積 A=39ha 区画整理 A=34ha 畑地かんがい A=28ha	H11	H19	18.5	再評価後 5年経過	87	H16	継続
						H11	H23	14.8				
農整-3	地すべり対策事業	野母崎木場地区	県	長崎市	水路工L=592m 集水井工n=8基 水抜ボ-リング工N=156孔 杭打工N=255本	S59	H18	8.5	再評価後 5年経過	97	H16	継続
						S59	H22	9.7				
林務課												
林務-1	森林整備事業	森林基幹道 西彼杵半島線	県	長崎市 西海市	延長 40,800m 幅員 5.0~7.0m 利用区域森林面積 4,267ha	H7	H26	216.0	再評価後 5年経過	86	H16	継続
						H7	H26	216.0				
林務-2	森林整備事業	森林管理道 権現線	市	長崎市	延長 3,550m 幅員 4.0m 利用区域森林面積 106a	H11	H22	5.3	再評価後 5年経過	63	H16	継続
						H11	H28	6.2				
林務-3	平山地区地すべり 防止事業	地すべり防止施設	県	佐世保市	ずい道工2,543.5m、集水井工33基、杭打工121本(2145.4m)、浸透 防止工12.6ha、排土工250,400㎡	S38	H19	54.7	再評価後 5年経過	91	H15	継続
						S38	H26	65.5				
環境部												
水環境対策課												
水対-1	公共下水道事業	五島市公共下水道事業(福江処理区)	市	五島市	計画区域 約591ha 計画人口 17,000人 計画汚水量(日最大) 9,300㎡/日	H17	H46	208.4	事業採択後 5年未着手	0.0	-	継続
						H17	H54	206.5				

平成21年度 再評価対象事業一覧表

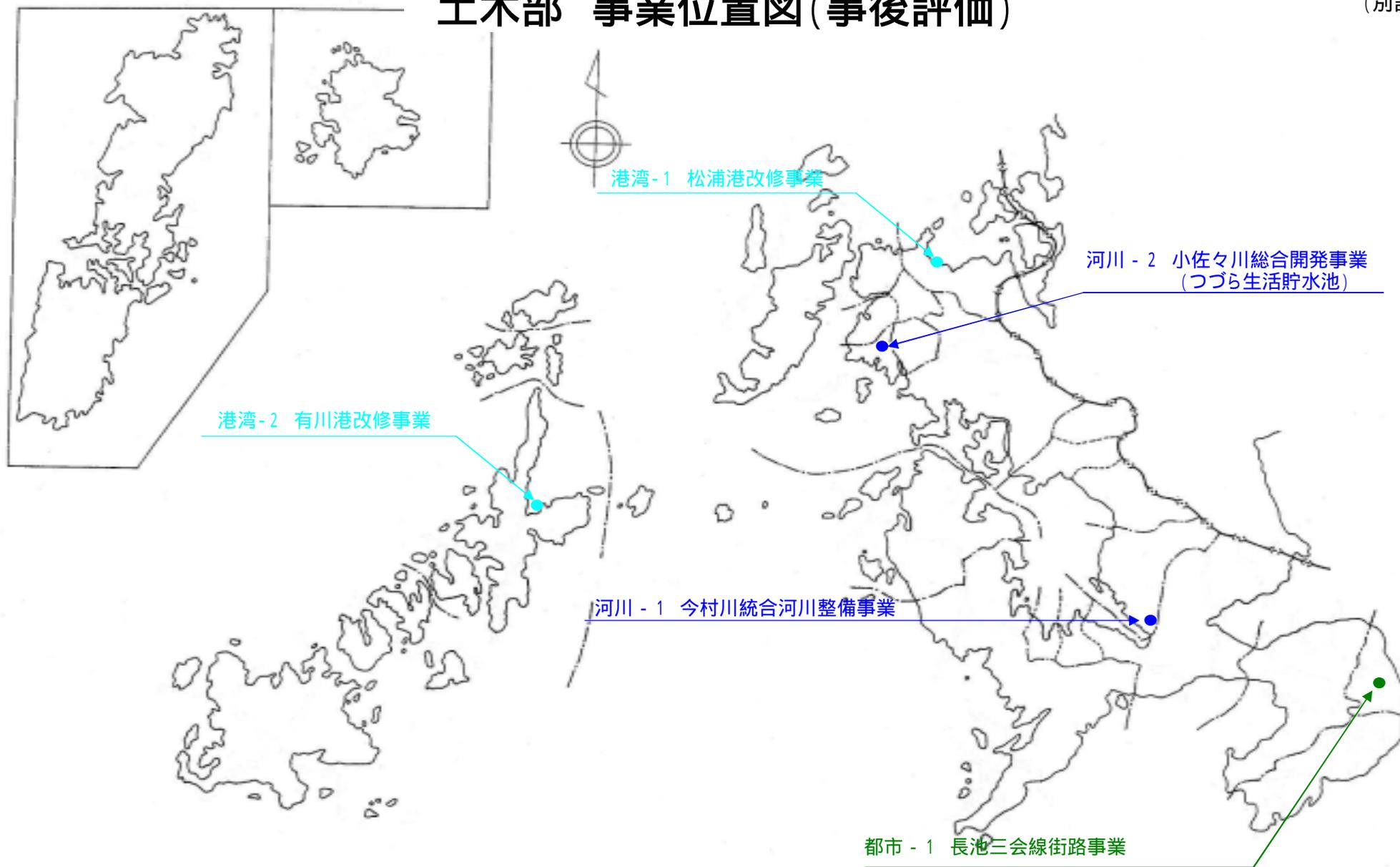
整理番号	事業計画								再評価の理由	進捗率(%)	前回審議年度	対応方針(原案)
	事業名	施設名	事業主体	事業箇所	事業概要	工期		事業費(億円)				
						着工	完了					
上段:当初 下段:変更												
土木部												
都市計画課												
都市-1	土地区画整理事業	東長崎平間・東地区土地区画整理事業	市	長崎市	施行面積:58.8ha 建物移転:348戸 宅地整地:215,000m ² 道路:18,430m	H12	H23	151.0	事業採択後10年経過	22	-	継続
						H12	H23	151.0				
都市-2	土地区画整理事業	諫早南部第1土地区画整理事業	市	諫早市	施行面積:7.5ha 建物移転:231戸 宅地整地:51,455m ² 道路:2,532m	H7	H20	88.9	再評価後5年経過	96	H16	継続
						H7	H23	93.6				
港湾課												
港湾-1	厳原港改修事業	厳原地区臨港道路整備	県	対馬市	道路(A) 240m 道路(B) 820m 道路(C) 340m	H7	H20	30.0	再評価後5年経過	49	H16	継続
						H7	H24	36.5				
港湾-2	調川港海岸保全事業	護岸整備	県	松浦市	護岸(改良) 978m	H12	H17	5.7	事業採択後10年経過	86	-	継続
						H12	H22	6.5				
港湾-3	神代港海岸保全事業	護岸整備	県	雲仙市	護岸(改良) 550m	H12	H19	4.5	事業採択後10年経過	74	-	継続
						H12	H22	4.6				
河川課												
河川-1	広域河川改修事業	郡川	県	大村市	改修延長 L=8,970m 河道拡幅、護岸整備、橋梁架替、堰改築等	H9	H28	59.3	再評価後5年経過	13.8	H16	継続
						H9	H35	59.3				
河川-2	総合流域防災事業	中山西川	県	諫早市	改修延長 L=1,600m 河道拡幅、築堤、護岸整備、橋梁架替等	H2	H22	38.5	再評価後5年経過	84.8	H16	継続
						H2	H27	41.5				
河川-3	総合流域防災事業	鰐川	県	五島市	改修延長 L=950m 河道拡幅、護岸整備、橋梁架替等	H15	H21	12.0	再評価後5年経過	40.0	H16	継続
						H15	H26	12.0				
河川-4	総合防災流域事業	町谷川	市	壱岐市	改修延長 L=2,516m 河道拡幅、護岸整備、橋梁架替等	H12	H25	6.0	事業採択後10年経過	55.0	-	継続
						H12	H29	6.0				

平成21年度 再評価対象事業一覧表

整理番号	事業計画								再評価の理由	進捗率(%)	前回審議年度	対応方針(原案)
	事業名	施設名	事業主体	事業箇所	事業概要	工期		事業費(億円)				
						着工	完了					
上段：当初 下段：変更												
砂防課												
砂防-1	地すべり対策事業	猪渡谷南	県	平戸市	集水井工 2基 集水ボーリング工 27本 排水ボーリング工 2本 横ボーリング工 192本 杭工 329本 アンカー工 40本	H7	H21	6.0	再評価後 5年経過	57.9	H16	継続
						H7	H26	6.2				
砂防-2	地すべり対策事業	寄船	県	西海市	集水井工 N=4基 排水ボーリング工 N=4本 集水ボーリング工 N=62本 横ボーリング工 N=42本 杭工 N=172本	H7	H17	4.6	再評価後 5年経過	68.4	H16	継続
						H7	H22	8.0				
住宅課												
住宅-1	住宅市街地 総合整備事業	十善寺地区	市	長崎市	道路・公園の整備、共同住宅の建設、老朽住宅の除却等	H7	H19	23.4	再評価後 5年経過	64	H16	継続
						H7	H26	36.2				
住宅-2	住宅市街地 総合整備事業	北大浦地区	市	長崎市	道路・公園の整備、共同住宅の建設、老朽住宅の除却等	H12	H21	43.5	事業採択後 10年経過	22	-	継続
						H12	H26	43.5				
住宅-3	住宅市街地 総合整備事業	南大浦地区	市	長崎市	道路・公園の整備、共同住宅の建設、老朽住宅の除却等	H12	H21	35.7	事業採択後 10年経過	28	-	継続
						H12	H26	35.7				

土木部 事業位置図(事後評価)

(別記5)



平成21年度 事後評価対象事業一覧表

整理 番号	事業計画					該当基準	事後評価の評価項目	
	事業名 / 施設名	事業箇所	事業概要	工期				事業費 (億円)
				着工	完了			
都計 - 1	街路事業 / 長池三会線	島原市	延長 L=1.31km 幅員 W=12m ~ 18m	H3	H16	25.80	再評価実施、 事業費 10億円以上、 事業完了後 5年	
							(費用対効果の選定の基礎となった要因の変化) 普賢岳の噴火(H3.6)に伴う既存道路の拡幅工事や橋梁工事が急ピッチ行われたことにより、当路線の迂回路的な道路が整備された。 (事業の効果の発現状況) 周辺県道とともに、緊急輸送道路網を構築しており、交通量は増加している。 (事業実施による環境の変化) 国道251号の渋滞緩和、災害時の避難路として活用されている。 (社会経済情勢の変化) 県道野田島原線(H12完)、県道礪石原停車場線(H12完)、がまだすロード(H15完)などの周辺道路が整備された。 (今後の事後評価の必要性) 事業効果が発揮できていると判断されるため必要性はない。 (改善措置の必要性) 供用効果は利用者に認知され、国道251号の交通量が分散される、沿線の土地利用が促進されるなど、市街地の健全な発展に重要な役割を果たしており、現段階での改善措置の必要性はない。 (同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性) 特になし。	
							対応方針(原案)	
							(評価結果の同種事業への反映等) ・特になし	

平成21年度 事後評価対象事業一覧表

整理番号	事業計画					該当基準	事後評価の評価項目	
	事業名/施設名	事業箇所	事業概要	工期				事業費 (億円)
				着工	完了			
港湾 -1	松浦港改修事業	松浦市	防波堤(北) 90m 防波堤(内) 50m 泊地(-3m) 2,910m ³ 物揚場(-3m)(A) 90m 物揚場(-3m)(B) 170m 物揚場(-3m)(C) 30m 浮棧橋 1基 道路(A) 6m x 163.8m	S63	H16	26.5	再評価実施、 事業費 10億円以上、 事業完了後 5年	
(費用対効果の選定の基礎となった要因の変化) H14再評価時 54隻 H21事後評価時 54隻(H19年度分港勢調査) (事業の効果の発現状況) 属地陸揚量: H14再評価時 2,001t(1,640百万) H21事後評価時 2,296t(1,794百万) 属人陸揚量: H14再評価時 165t(79百万) H21事後評価時 558t(413百万) (事業実施による環境の変化) 特になし (社会経済情勢の変化) H18.1に市町村合併(松浦市・福島町・鷹島町 松浦市) (今後の事後評価の必要性) 再事後評価の必要はない (改善措置の必要性) 改善措置の必要はない (同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性) 特になし								
対応方針(原案)								
(評価結果の同種事業への反映等) ・特になし								
港湾 -2	有川港改修事業	新上五島町	防波堤(B)76.2m 泊地(-6.0m)(防波堤撤去)150m 泊地(-6.0m)340m ² 岸壁(-6.0m)135m 浮棧橋(A)(移設)1基 浮棧橋D)1基 道路(B)6m*800m ふ頭用地	H4	H16	43.00	再評価実施、 事業費 10億円以上、 事業完了後 5年	
(費用対効果の選定の基礎となった要因の変化) ・観光客数の増加 整備前:89,466人 整備後:111,352人(H16~H19平均) (事業の効果の発現状況) ・観光客数の増加 整備前:89,466人 整備後:111,352人(H16~H19平均) (事業実施による環境の変化) ・フェリー会社(美咲海送)の新規参入があった 整備前:フェリー4便 高速船14便 整備後:フェリー8便 高速船14便 (社会経済情勢の変化) ・H16.8に市町村合併(有川町 新上五島町) (今後の事後評価の必要性) ・再事業評価の必要性なし (改善措置の必要性) ・改善措置の必要性なし (同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性) ・特になし								
対応方針(原案)								
(評価結果の同種事業への反映等) ・特になし								

平成21年度 事後評価対象事業一覧表

整理 番号	事業計画					該当基準	事後評価の評価項目	
	事業名 / 施設名	事業箇所	事業概要	工期				事業費 (億円)
				着工	完了			
河川 - 1	統合河川整備事業 / 今村川	諫早市 大村市	今村川 L=2,780m 真崎川 L=2,040m 河道拡幅、築堤、護岸 整備、橋梁架替、堰改築	H1	H16	50.50	再評価実施、 事業費 10億円以上、 事業完了後 5年	
							(費用対効果の選定の基礎となった要因の変化) ・特に無し (事業の効果の発現状況) ・治水 事業完了後において、改修前の流下能力を超える降雨が毎年のように発生しているが、洪水被害は生じていない。 (事業実施による環境の変化) ・利水 農業用水は改築された堰により確保されており問題は生じていない。 ・環境 環境に大きな変化はないが、植物や鳥類及びホタル等が増えてきている、魚が減った、ヨシが繁茂した、という意見がある。 ・親水 管理用道路が整備され散策等の利用が増えているが、水遊びや魚釣りが減っている。 ・その他 地域による清掃活動が活発になってきている。 (社会経済情勢の変化) ・真崎川上流では「諫早西部開発事業」による宅地化が進んでいる。 (今後の事後評価の必要性) ・本事業により洪水被害が軽減されており、今後の事後評価の必要性はない。 (改善措置の必要性) ・改善措置の必要性は特になし。 (同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性) ・特に見直しの必要はない。	
							対応方針(原案)	
							(評価結果の同種事業への反映等) ・特になし	
河川 - 2	小佐々川総合開発 事業 / つづらダム	佐世保 市(旧小 佐々町)	重力式コンクリートダム 堤高:21.6m	H2	H15	54.80	再評価実施、 事業費 10億円以上、 事業完了後 5年	
							(費用対効果の算定の基礎となった要因の変化) ・特に変化は見られない。 (事業の効果の発現状況) ・完成後から現在までの主な大雨が降った時を検証した結果、下流において水位を下げる効果が見られた。 ・完成後から現在まで、水道用水を安定的に供給できている。 ・完成後から現在までの渇水時において、ダムからの補給により河川の流れや水量を安定させている。 (事業実施による環境の変化) ・特に変化は見られない。 (社会経済情勢等の変化) ・特に変化は見られない。 (今後の事後評価の必要性) ・本事業による大雨や渇水時におけるダムの効果を確認しており、今後、政策評価に基づく事後評価の必要はない。 (改善措置の必要性) ・改善措置の必要性は特になし。 (同業種の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性) ・見直しの必要性は特になし。	
							対応方針(原案)	
							(評価結果の同種事業への反映等) ・特になし	